



平成 22 年 10 月 29 日

各 位

会社名 新日本理化株式会社
代表者名 取締役社長 藤本万太郎
(コード 4406 大証第 1 部)
問合せ先 常務取締役財務本部長 加藤 純
(TEL. 06-6202-6598)

業績予想の修正及び特別利益の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 13 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、下記のとおり特別利益が発生しましたのであわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 23 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,900	百万円 400	百万円 470	百万円 340	円 銭 9.12
今回修正予想(B)	14,200	230	320	160	4.29
増減額(B-A)	△700	△170	△150	△180	
増減率(%)	△4.7	△42.5	△31.9	△52.9	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	12,213	△497	△451	△486	△13.03

平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 29,800	百万円 810	百万円 820	百万円 570	円 銭 15.28
今回修正予想(B)	29,800	810	820	990	26.55
増減額(B-A)	—	—	—	420	
増減率(%)	—	—	—	73.7	
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	25,778	△160	5	△216	△5.80

平成 23 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,900	百万円 250	百万円 230	百万円 190	円 銭 5.09
今回修正予想(B)	12,900	170	160	60	1.61
増減額(B-A)	△1,000	△80	△70	△130	
増減率(%)	△7.2	△32.0	△30.4	△68.4	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	11,401	△617	△593	△632	△16.96

平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 錢
前回発表予想(A)	27,800	500	460	380	10.19
今回修正予想(B)	27,800	500	460	980	26.28
増減額(B-A)	—	—	—	600	
増減率(%)	—	—	—	157.9	
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	24,210	△310	△243	△459	△12.31

修正の理由

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績につきましては、デフレの進行に加え、原料高と急激な円高等の影響を受けたため、当初予想を下回る見通しであります。

また、平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、主に個別業績予想の修正により、当初予想を下回る見通しであります。

なお、平成 23 年 3 月期通期の業績予想につきましては、以下の「2. 特別利益の発生」に記載の通り、特別利益を計上いたしますため、連結・個別ともに当期純利益は当初予想を上回る見通しです。

2. 特別利益の発生

平成 22 年 10 月 26 日付の『韓国での合弁解消に関するお知らせ』で公表いたしました持分法適用関連会社 SK N J C C o., L t d. の株式売却により、平成 23 年 3 月期通期において、連結で約 5 億円、個別で約 7 億円の関係会社株式売却益を計上することとなりましたためお知らせいたします。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上